

整理番号 28-5  
補助事業名 平成28年度 ロボット産業・技術振興に関する調査研究等 補助事業  
補助事業者名 一般社団法人 日本機械工業連合会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

「ロボット大賞」表彰事業は、平成18年度から実施されている。  
本事業は、①優秀事例を表彰することによりロボット関係者にモチベーションを与える②ベストプラクティスの紹介によりロボット技術の普及を図る③ロボットの社会実装による新社会システムの実現④ロボットの实用化促進、研究開発の高度化、人材育成等を目的としている。

### (2) 実施内容

「ロボット大賞」表彰は隔年で実施しているが、平成28年度は「第7回ロボット大賞」表彰を行った。

- ① 共催者の拡大：平成26年「第6回ロボット大賞」までは、経済産業省と日本機械工業連合会が共催で「ロボット大賞」表彰事業を実施してきた。平成28年「第7回ロボット大賞」では、新たに総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省が共催者に加わった。
- ② 表彰位の拡充：大臣賞として、経済産業大臣賞に加え、総務大臣賞、文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、農林水産大臣賞、国土交通大臣賞を新たに創設した。
- ③ 募集部門・募集分野を拡充  
募集部門・募集分野を縦横のマトリックス区分とし応募しやすいものとした。  
募集部門：(A) ビジネス・社会実装部門 (B) ロボット・システム部門  
(C) 要素技術部門 (D) 研究開発部門 (E) 人材育成部門  
募集分野：(1) ものづくり分野 (2) サービス分野 (3) 介護・医療分野  
(4) インフラ・災害対応・建設分野 (5) 農林水産業・食品産業分野
- ④ 協力団体を拡充  
表彰位の拡充に伴い、より幅広い業界・分野から協力を得るために、協力団体を10団体から52団体に拡充した。
- ⑤ 募集期間：4月28日～6月30日
- ⑥ 応募数：151件（2年前の「第6回ロボット大賞」の86件から大幅な増加となった）

- ⑦ ロボット大賞審査・運営委員会及びロボット大賞ノミネート委員会の開催  
 ロボット大賞審査・運営委員会を計4回開催し、「ロボット大賞」実施要領、審査要領、募集要項等の検討・作成、応募案件の一次審査（書類審査）⇒現地調査⇒プレゼンテーション審査を行い各表彰位案の決定を行った。  
 ノミネート委員会は優れた案件を積極的に発掘する意図から設置され、18件のノミネート（発掘・応募推薦）を行った。その内、4件が受賞に至った。



審査・運営委員会

- ⑧ 「第7回ロボット大賞」受賞一覧

<http://www.robotaward.jp/winning/index.html>

- ⑨ 表彰式：東京ビッグサイト東3ホールのメインステージにおいて、第7回ロボット大賞（経済産業大臣賞、総務大臣賞、文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、農林水産大臣賞、国土交通大臣賞）、最優秀中小・ベンチャー企業賞（中小企業庁長官賞）、日本機械工業連合会会長賞（2件）、審査員特別賞（2件）、と優秀賞（4件）件の表彰を行った。

「第7回ロボット大賞」表彰式

<http://www.robotaward.jp/news/index.html#N20161019>



表彰式



表彰式

## ⑩ 受賞ロボット展示会

平成28年10月19日～10月21日、東京ビッグサイト東3ホールの展示会場において、今回受賞した各ロボットを展示した。本展示は「Japan Robot Week2016」の一環として行われたが、同展の入場者数は前回（平成26年開催）の16,626人から29,260人と大幅に増加した。



受賞ロボット

受賞ロボット

受賞ロボット

## 2 予想される事業実施効果

- ① 優秀ロボットの表彰による開発意欲の向上及びロボットユーザーの導入意欲の向上への貢献
- ② ロボットによる「生活の質の向上」への貢献

受賞は従来の主流であった産業用（製造業用）ロボットのみでなく、介護・医療分野、農林水産業・食品産業分野、研究開発部門、人材開発部門など幅広い範囲からの応募及び受賞となった。

本表彰事業は、ロボットによる「生活の質の向上」に貢献している。

## 3 補助事業に係る成果物

補助事業により作成したもの

- ① 「第7回ロボット大賞」募集リーフレット

<http://www.robotaward.jp/news/index.html#N20160513>



② 「第7回ロボット大賞」ガイドブック

<http://www.robotaward.jp/news/index.html#N20161020>



③ 「第7回ロボット大賞」事業報告書

<http://www.jmf.or.jp/houkokusho/1505/1507.html>

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人 日本機械工業連合会 （ニホンキカイコウギョウレンゴウカイ）

住所： 〒105-0011

東京都港区芝公園三丁目5番8号

代表者： 会長 大宮 英明 （オオミヤ ヒデアキ）

担当部署： 業務部（ギョウムブ）

担当者名： 水嶋 清孝（ミズシマ キヨタカ）

電話番号： 03-3434-5384

F A X : 03-3434-6698

E-mail : [kiyotaka\\_mizushima@jmf.or.jp](mailto:kiyotaka_mizushima@jmf.or.jp)

URL : <http://www.jmf.or.jp/>